


令和 5 年度 教育委員会事務局 組織目標と成果

課名等	教育総務課	全体	49
		個別	14-01


総合計画 の区分	挑 戦	ひとつづくり											
	最優先課題	次世代の担い手の郷土愛を育む											
項 目		島っこ留学制度による留学生の招致推進											
取組の内容		「島っこ留学制度」は、豊かな学びや地域における体験活動等を願う島外の方を対象に、市内の小・中学校への入学または転学を希望する児童・生徒を受け入れ、対馬市の学校や地域の活性化及び教育の振興と充実を図ることを目的として、平成27年11月からスタートした制度で、複式学級の解消等も考慮し取り組めます。											
指標（数値目標）		【最終目標】 令和7年度末までの留学生累計30名 【活動指標】 SNS等による情報発信 20回以上 里親の新規開拓 2件 島っこ留学推進協議会の開催 3回 【成果指標】 新規留学生受入れ3名以上（小学生若しくは中学生）											
SDGs指標								達成時期			令和8年3月		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
島っこ留学推進協議会				■			■				■		
広報・募集活動		→											
里親説明会				→									
事前視察							→						
留学生確定											■		

指標 に対する 実績	（※年度終了後に記載します。）	
評 価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今 後 の 展 開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和 5 年度 教育委員会事務局 組織目標と成果

課名等	学校教育課	全体	50
		個別	14-02

総合計画 の区分	挑 戦	ひとつづくり											
	最優先課題	子どもを大切に育てる											
項 目		ふるさと対馬を愛し、豊かな心と確かな学力を身に付けた子どもの育成											
取組の内容		地域住民や保護者ととともに、地域を支えていくことができる人材を育成することが喫緊の課題と捉え、校種間や地域との連携を促し、対馬の歴史や自然、文化、環境問題等を題材にした学習を通して、将来を生きていく軸を育てるとともに、ふるさとによりよい未来を創造することができる資質や能力を持った児童生徒の育成に取り組みます。											
指標（数値目標）		<ol style="list-style-type: none"> 1 学校訪問時及び各種研修会における指導助言を年間15回以上実施。 2 ICTを活用した授業支援と研修会を年間6回以上実施。 3 学力調査の実施と結果分析に基づく学力向上プランの作成及び実践。 4 ふるさと学習及び総合的な学習の時間の全体計画作成と改善。 5 令和6年3月迄に小中各2校で2つの学校運営協議会設置準備完了。 											
SDGs指標								達成時期		令和6年3月			
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校訪問時及び各種研修会における指導助言		[Progress bar from April to February]											
ICTを活用した授業支援と研修会		[Progress bar from April to February]											
学力調査の実施と結果分析に基づく学力向上プラン作成及び実践		[Progress bar from June to February]											
ふるさと学習及び総合的な学習の時間の全体計画を作成と改善		[Progress bar from April to February]											
学校運営協議会の設置		[Progress bar from May to February]											

指標 に対する 実績	（※年度終了後に記載します。）	
評 価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今 後 の 展 開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和 5 年度 教育委員会事務局 組織目標と成果

課名等	生涯学習課	全体	51
		個別	14-03

総合計画 の区分	挑 戦	ひとつづくり											
	最優先課題	次世代の担い手の郷土愛を育む 大人たちが対馬の魅力を知り誇りを持つ											
項 目		生涯・競技スポーツの普及振興											
取組の内容		人口減少・少子高齢化などの影響により「市内スポーツ活動の衰退」 「専門的な指導者の不足」「スポーツの多様化への対応」が課題となっ ています。そこで、プロスポーツクラブ等連携事業において、一流スポーツ 選手によるスポーツ教室等のスポーツイベントを開催することで、生涯・ 競技スポーツの普及振興に取り組みます。											
指標（数値目標）		○プロスポーツクラブ等が参画する新組織を設立し、運営会議を開催 設立時期：8月、運営会議の回数：3回 会議内容：組織の運営、イベントの企画等 ○新組織によるスポーツイベントを開催 計9回（3回×3種目（サッカー、バスケット、その他））											
SDGs指標				達成時期				令和6年3月					
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新組織の設立準備													
設立会議及び運営会議の開催													
スポーツイベントの開催													

指標 に 対 す る 実 績	（※年度終了後に記載します。）	
評 価 価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今 後 の 展 開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和 5 年度 教育委員会事務局 組織目標と成果

課名等	文化財課	全体	52
		個別	14-04

総合計画 の区分	挑 戦	ふるさとづくり												
	最優先課題	歴史・文化を未来に残す												
項 目		対馬固有の遺跡や文化財の保存と活用												
取組の内容		<p>対馬を代表する歴史文化遺産を保存し、その価値を後世へ伝えていくために、積極的に市民へ情報発信を行っていきます。</p> <p>また、国指定を目指す文化財の調査報告書を作成し、今後の保存活用に資するとともに対馬の文化財の価値について周知していきます。</p>												
指標（数値目標）		<ul style="list-style-type: none"> ・ 越高遺跡調査検討委員の皆様とWeb等で協議を進めながら、越高遺跡の総括報告書を作成します。 ・ 対馬藩お船江跡総合保全検討委員会を1回以上開催し、総合調査報告書を作成します。 ・ 金石城跡周辺の案内板等を整備し、現地見学会を開催します。 												
SDGs指標					達成時期			令和6年2月						
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
越高遺跡の調査報告書作成				→										
対馬藩お船江跡総合調査報告書作成				→										
金石城跡周辺整備・活用						→								

指標 に対する 実績	（※年度終了後に記載します。）	
評 価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今 後 の 展 開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）